

# ジョシュアのABCのおはなし

## お正月

冬休みが大好きです！たくさんの人が実家に帰るか旅行をします。僕は家に引きこもってリラックスします。「アメリカに帰ったの？」とよく聞かれました。「いや。ちょっとお金がなあ」と返事します。それは理由の一つですが、ただ本当にゆっくり休みたかったのです。

アメリカでは冬休みは「ホリデー・バケーション」と呼ばれています。なぜなら、その間、クリスマスとハヌカーとクワンザとお正月があります。たくさんの職場が12月24日（クリスマスイブ）～1月2日（お正月の次の日）まで休業しています。クリスマスとハヌカーとクワンザが家族の祝日なので、一緒に食事したりプレゼントを開けたり遊んだりしています。

アメリカの年越しは家族の祝日ではありません。友達の祝日なんです。つまり、家族と時間を過ごすわけではなくて、友達と時間を過ごします。プレゼント（お年玉）はありません。特別な食べ物もありません。実はスナック食品が多いのです。ボードゲームとテレビゲームもよくします。午前0時が近づいたら、みなシャンパン（子供ならりんごジュース）を注ぎます。テレビでニューヨークのタイムズスクエアのボールが落下するのを見ながら、秒読みをします。

60、59、58…  
26、25、24…  
3、2、1、ハッピーニューイヤー！！

そして、お正月の日、皆は朝寝坊します。今年、初めて日本でのお正月を日本人の友達と共に祝いました。おせちではなかったけれど、おいしい食べ物をいっぱい食べました。豆やカニ、雑煮、寿司、茶碗蒸しなどありました。真夜中まで起きている人は少なかったですが、みんなで年をとりました。お正月の朝、みんな朝寝坊しました。世界のみなさん同じですね。そして、たくさんの家族の人が来りました。僕としては知らない人がいっぱいですが、たくさんの雑談をしました。一日中、だいたいコタツに入ったまま時間を過ごしました。アメリカでは、家族の祝日のとき、みんなは別々の部屋に歩き回って小さなグループで話します。食事のとき、揃います。今年、日本では、みんなはいつも一緒のようでした。楽しかったですが、日本語で取り囲まれているので疲れました。頭が痛かったです。

次の日、某七ヶ宿の家族と一緒に別のお正月の祝いを経験しました。食べ物がおいしかったです。特に家族に伝わるレシピのチーズ餅！

両方の祝いに参加して本物の日本のお正月を体験することができました。ますます、(日本への) 帰属意識が高まります。僕の本物の家族はここにいませんが、家族の暖かさを感じました。本当にありがとうございます！



## New Years

I love winter vacation! Many people go back home or travel around. I stay home and relax. "Did you go back to America?" everyone asks. "Nope," I say. "Too expensive." It does cost a lot, but more than that, I just want to relax.

In America, winter vacation is often called "holiday vacation". That's because Christmas, Hanukkah, Kwanzaa, and New Years all happen at this time. Many work places close from the 24th of December (Christmas Eve) until the 2nd of January (the day after New Years). Christmas, Hanukkah, and Kwanzaa are all family holidays, when you get together, have a big meal, open presents, and play games together.

New Years Eve in America, however, isn't a family holiday. It's a friend holiday. That is to say, instead of spending time with family, we hang out with friends. No presents. No big meal or special food. A lot of snacks, actually. Lots of board games and video games too. When midnight approaches on New Years Eve, everyone opens bottles of champagne (and apple juice for the kids). We count down as we look towards the ball dropping in Times Square in NYC on our TVs.

60, 59, 58...  
26, 25, 24...  
3, 2, 1, Happy New Year!!

And then, on New Years Day, we all sleep in. For some reason.

In Japan, I celebrated New Years for the first time this year with Japanese people. Even though I didn't eat osechi, I did eat a lot of good food. Beans, crab, delicious fish, zoni, sushi, and chawanmushi all made an appearance. Few of us stayed up until midnight, but that's all right. We're all getting older.

On New Years Day, we all slept in. Some things are universal. Then a lot of family members came over. I didn't know most of the people, but I tried speaking with them as best I could. During the whole day, we spent most of the time in the kotatsu. In America, usually during family holidays, everyone goes to different rooms and talks in small groups, only coming together for a meal. This year, it seems like everyone was always together. It was fun, but tiring to be surrounded by Japanese for hours. My brain hurt.

The next day I got to experience another New Years celebration with a certain family in Shichikashuku. The food was amazing, especially the cheese mochi, which was apparently a family recipe. There were fewer people too, so my brain hurt less.

But both of these celebrations showed me a real Japanese New Years Celebration. More and more, I feel like I belong. Even though my real family isn't here, I did feel the warmth of a family. Thank you.

公立刈田総合病院放射線部長

田澤 Satoru

Tazawa 聡



## ■MR(磁気共鳴)のお話

MRとは、X線撮影やCTとは違い、放射線を被ばくすることなく、強い磁石と電波を使い体内の状態を断面像として描出することができ、当院でも高価な装置です。体内の水素原子が持つ弱い磁気を、強力な磁場でゆさぶり、水素原子の状態を画像にします。

大きな磁石のトンネルの中に入った被写体に、FMラジオに用いられる電波を当てることによって、体の中から放出される信号を受け取り、体内の様子を画像化します。被験者は30分くらい寝台に寝ているだけです。

2003年には、医学における重要性和応用性が認められ、2人の開発者にノーベル賞が与えられました。

MRが世に出てから33年が過ぎ、この間改良を重ね安全性も高められました。

た。

MRは、強力な静磁場による磁気作用を利用するので、磁気に反応する金属が体内にあると検査を受けられません。

磁気に反応するもの、例えば酸素ボンベなどは、重量があるにもかかわらず、近づけると飛んでいってしまうほど磁気の力が強いのです。また、磁気力ドを持ち込むと消却されてしまいます。さらに、装置の内部は狭く、機械音がうるさいなどの欠点もあります。体内のさまざまな病巣を発見できるのが最大の魅力です。

脳や脊椎、四肢、前立腺子宮などに関し優れた能力を持ち、診断の主役に躍り出てきています。

## 「さくら診療所」

所長 氷室 真仁

こんにちは。お正月はゆっくり過ごせましたでしょうか？年末年始に暴飲暴食はしませんでしたか？運動不足になって体重は増えていませんか？

最近、コレステロールを下げるお茶などがテレビのコマーシャルで流れることがあります。血中のコレステロールは血管の動脈硬化を進行させ、心筋梗塞、脳梗塞と言った病気を引き起こす原因になると考えられています。お正月コレステロールをため込んだ人もいらっしゃるのではないのでしょうか？このコレステロールを低下させるには、適度な運動や、適切な食事療法で低下します。しかしながら、コレステロールが高い人の中には遺伝的に高くなってしまう人もいる人もいます。健診などで指摘された場合、一度医療機関を受診して相談してみてもいいかもしれません。

## 「日進月歩」



朝井寛輝さん



新年明けましておめでとうございます。私は、七ヶ宿小学校で講師として働いております。七ヶ宿町に来て二度目の年越しを迎えました。今回は、新年の抱負を書かせていただきたいと思っています。

二〇一五年、私のテーマは「日進月歩」です。一日一日の生活の中から、多くを学んで成長し続けたいと思っています。最近では、スキートのワックス掛けについて学びました。これから本格的に始まるアルペンスキーやクロスカントリースキーで、子どもたちの競技力向上の為に還元していきます。子どもたちは、みるみる成長していきますが、それに負けないように私自身も一緒に成長したいと思っています。今後とも地域の皆様のお力添えをいただきながら、元気に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

次の街道リレーは、私自身とても尊敬する先生にバトンを渡したいと思っています。次回は、辰口典男さん(長老)にリレーされます。